クローズアップ

建 物 外 観

ダイヤゲート池袋

伊　藤　真　也
(Shinya Ito)
株式会社 日立ビルシステム
首都圏支社　新設営業技術部

1．はじめに

ダイヤゲート池袋は、西武鉄道池袋旧本社ビル敷地と西武鉄道池袋線の線路上空及び線路西側の用地に、日本初の線路を跨ぐ超高層ビルとして誕生しました。

池袋の新たなランドマークに相応しい建物名称は、鉄道の運行図表であるダイヤグラムをイメージさせる特徴的な外観や、菱型に包む鉄骨ブレースが陽光を受ける輝きは「ダイヤ」を、線路を跨いで建ち、電車が建物の下をくぐり抜ける様子を「ゲート」で表しています。

無形無柱空間が実現する池袋エリア最大のオフィス空間を有すると共に、地震の揺れを抑える中間免震構造、非常時の電力供給や防災備蓄倉庫を備える先進のオフィスビルに求められる安全性を有しています。

将来、豊島区が構想する池袋駅東西連絡通路（東西デッキ）とダイヤゲート池袋の2階ダイヤデッキと接続されることで、回遊性、利便性の向上が期待されます。

2．建物概要

所　在　地：東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
建　築　主：西武鉄道株式会社
設 計 監 理：株式会社 日建設計
施　　工：大林・西武 建設工事共同企業体
建 物 用 途：事務所、店舗、駐車場
敷 地 面 積：約5,530㎡
延 床 面 積：約49,661㎡
構　　造：S造（一部RC造、SRC造）
階　床　数：地下2階、地上18階
建屋高、軒高：99.98m
工　　期：2015年7月～2019年2月
開　　業：2019年4月

3．昇降機設備

昇降機設備は、エレベーター16台、エスカレーター2台の合計18台が設置されています。

西武池袋線を跨ぐダイヤデッキに設置されるエレベーターは、昇降路壁がガラスで覆われ、乗場三方枠は、縦枠見付け幅を大きくして、ホールランタンとホールボタンを設置し、昇降路のガラス壁と縁を切ることですっきりとしたデザインとしています。

かご内天井は全面光幕を採用し、壁はステンレスバイブレーション仕上げで統一し、かご戸及び乗場戸には大型の防犯窓が設置され、安全、安心に利用いただける仕様となっています。

U1号機エレベーターのかご内は、天井の全面光幕からの照光が、濃色の鋼板メタリック全ツヤ塗装で仕上げた壁を照らし、落ち着きのある空間となっています。

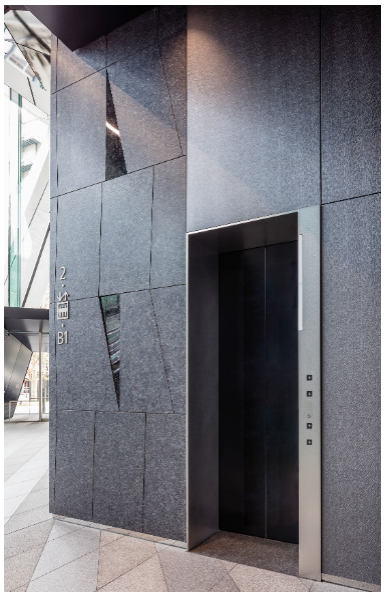
エスカレーターは、2階まで吹き抜けとなった1階エントランスに設置され、黒色に塗装されたアルミパネルのエスカレーター外装板は、エントランスのデザインと調和しています。またエスカレーターの両側には、ガラス製の落下防止フェンスが施され、安全面に配慮しています。また、無人時微速運転を採用し省エネルギー化も図られています。

クローズアップ

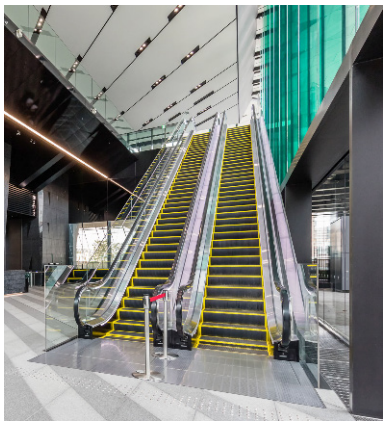
G1号機エレベーター　外観

G3号機エレベーター2階乗場

G1号機エレベーターかご内


U1号機エレベーター1階乗場

U1号機エレベーターかご内


A1、A2号機エスカレーター

エレベーター仕様（16 台）

号機	用途	制御方式	運転方式	積載質量（kg）	定員（名）	速度（m/min）	台数（台）	停止階床数（サービス階）	メーカー	備考
L1 ～ 4	乗用	インバーター	全自動群管理方式	1600	24	210	4	L1、3、4：9（1、2、4 ～ 10） L2：10（B1、1、2、4 ～ 10）	三菱	中間免震対応
H1 ～ 6	〃	〃	〃	1600	24	240	6	H1 ～ 4、6：11（1、2、10 ～ 18） H5：12（B1、1、2、10 ～ 18）		〃
E1	人荷用	〃	乗合自動運転	1150	17	120	1	19（B1、1 ～ 18）	日立	兼非常用、中間免震対応
E2	〃	〃	〃	1600	20	120	1	20（B1、1 ～ 18、P1）		〃
U1	乗用	〃	〃	900	13	60	1	3（B1、1、2）		車いす仕様
G1	〃	〃	〃	900	13	60	1	2（正 1、背 2）		2 方向出入口、車いす仕様
G2	〃	〃	〃	900	13	60	1	2（B1、2）		車いす仕様
G3	〃	〃	〃	900	13	60	1	2（B1、2）		〃

エスカレーター仕様（計 2 台）

号機	形式	欄干意匠	速度（m/min）	サービス階	階高（揚程）（mm）	台数（台）	メーカー	備考
A1、A2	S1000	透明ガラス	30	1-2	8150	2	日立	無人時微速待機運転